

6. 大学コンソーシアム岡山コーディネート科目「ちゅうぎん『金融知力』講座」

(1)ちゅうぎん『金融知力』講座

① 開講期間・授業時間について

| | | | | |
|------|---------|------------|---|-------------|
| 開講期間 | Part I | 2023年10月3日 | ～ | 2023年11月28日 |
| | Part II | 2023年12月5日 | ～ | 2024年2月6日 |
| 授業時間 | - | 16:30 | ～ | 18:20 |

② 参考:アクセス

オンライン(Zoom)による講義予定です。

③ 「ちゅうぎん『金融知力』講座」の履修に関する連絡事項

「ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I」、「ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II」を履修する岡山大学以外の学生は、岡山大学の単位互換履修生となります。

※「ちゅうぎん『金融知力』講座」は、Part I、Part IIを両方受講することで、金融に関する知識が深まる内容になっていますので、ぜひとも両講座を受講してください。

・履修申込期限

追加募集を行うことがあります。その場合は、別途、各所属大学の教務担当を通じてお知らせします。

・履修手続

申込完了後、岡山大学から履修生の所属大学の単位互換担当者を通じ「岡山大学単位互換履修生証」を配付します。また、中国銀行から初回授業までに履修生のメールアドレスへ直接 Zoom の参加方法をご案内します。

・施設利用

岡山大学在学の学生と同じ扱いとします。附属図書館・学食等が利用可能です。附属図書館の利用方法は、図書館カウンターで、単位互換履修生証と所属大学の学生証を提示してお尋ねください。

④ シラバス

| | | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------|-----------------------------|
| オンライン講義 | | | | |
| ちゅうぎん『金融知力』講座 Part I | | 担当教員氏名:坂入 信也 教授 非常勤講師(メンター):山本晶子、生部敬子、林 寛之 | | |
| Financial Literacy(Part I) | | 連絡先:中国銀行地方創生SDGs推進部 TEL :086-223-3111 Eメール:coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp | | |
| 履修年次:全 | 1 単位 | 第 3 学期 | 1 コマ | 火 8・9 限 ※詳細授業日程は【授業計画】参照 |
| 【授業の目的】 受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得し、日々の生活に役立てる。 | | | | |
| 【授業内容】 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「経済・財政・金融情勢について」「公的年金制度」「さまざまな金融サービスの利便性と注意点を知る」といったテーマを扱います。 | | | | |
| 【到達目標】 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得することを到達目標とします。 | | | | |
| 【授業計画】 | | | | |
| 1 | 2023.10.03.火 | はじめに | ・「オリエンテーション」:中国銀行 地方創生SDGs推進部 ・「財政・金融情勢について」 特別講演:財務省 中国財務局 岡山財務事務所 | |
| 2 | 2023.10.10.火 | 現実認識 | ・「日本経済・岡山経済の状況」 ゲストスピーカー:岡山経済研究所 | |
| 3 | 2023.10.17.火 | 現実認識 | ・「大学生と公的年金制度」 ゲストスピーカー:岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー | |
| 4 | 2023.10.24.火 | 現実認識 | ・「悪徳商法への対処と相談方法」 ゲストスピーカー:岡山県金融広報委員会金融広報アドバイザー | |
| 5 | 2023.11.07.火 | 現実認識 | ・「多重債務問題と金融経済教育」 特別講演:財務省 中国財務局 岡山財務事務所 | |
| 6 | 2023.11.14.火 | 現実認識 | ・「中国銀行の概要、銀行で働く魅力、社会人として知っておきたいお金の知識」 ゲストスピーカー:中国銀行 人事部 | |
| 7 | 2023.11.21.火 | 金融解説 | ・「職業としての資産運用と個人の資産形成」 ゲストスピーカー:中国銀行 資金証券部 | |
| 8 | 2023.11.28.火 | 金融解説 | ・「社会人のライフプランニング(人生 100 年時代のお金との付き合い方)」 ゲストスピーカー:中国銀行 営業統括部 | |
| 【テキスト】 資料等が必要な場合は事前に E メール等で送付することがあります。 | | | | |
| 【参考図書】 特にありません。 | | | | |

【講義会場等】

Zoomを使用したオンライン講義を予定しています。機材および通信環境等は各自確保願います。開催日・講義時刻は毎週火曜日 16:30～18:20(祝日冬休みを除く)ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。

※通信費等は受講者負担となります。

【成績評価の方法】

出席および講義後に提出するレポート(毎回 300～400 字)、受講態度・勉学意欲(± α)。公休および遅刻は出席日数には数えますが成績を減点します。

【注意事項】

特にありません。

| | | | |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------|------------------------------------------------------------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------|
| オンライン講義 | | | |
| ちゅうぎん『金融知力』講座 Part II | | 担当教員氏名:坂入 信也 教授 非常勤講師(メンター):山本晶子、生部敬子、林 寛之 | |
| Financial Literacy(Part II) | | 連絡先:中国銀行地方創生SDGs推進部 TEL :086-223-3111 Eメール:coordinate.chugin@okayama-u.ac.jp | |
| 履修年次:全 | 1 単位 | 第 4 学期 | 1 コマ 火 8.9 限 ※詳細授業日程は【授業計画】参照 |
| 【授業の目的】 受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得し、日々の生活に役立てる。 | | | |
| 【授業内容】 毎回各テーマの専門家を迎え1回完結の講義を8回実施します。講義内容は社会生活に必要な基礎知識で構成し、「お金の借り方返し方」「誰にでもできる賢い資産形成術」といったテーマを扱います。 | | | |
| 【到達目標】 収入や財産は人それぞれ違うため、「大きな買い物をする」「将来のために貯蓄をする」といったことは、一人ひとりが自分の状況に応じて計画を立てる必要があります。この講座では、そういった人生計画に必要な知識を提供することで、受講者がお金をコントロールする知力(知識と活用能力)を習得することを到達目標とします。 | | | |
| 【授業計画】 | | | |
| 1 | 2023.12.05.火 | 金融解説 | ・「オリエンテーション」:中国銀行 地方創生SDGs推進部 ・「お金の借り方返し方(住宅ローン、マイカーローン、カードローン等)」 ゲストスピーカー:中国銀行 営業統括部 |
| 2 | 2023.12.12.火 | 金融解説 | ・「誰でもできる賢い資産形成術(NISA、iDeCo、投資信託、株式等)」 ゲストスピーカー:中国銀行 営業統括部 |
| 3 | 2023.12.19.火 | 金融解説 | ・「明日から役立つ国際業務の知識」 ゲストスピーカー:中国銀行 国際部 |
| 4 | 2024.01.09.火 | 金融解説 | ・「地方創生と創業支援」 ゲストスピーカー:中国銀行 地方創生SDGs推進部 |
| 5 | 2024.01.16.火 | 金融解説 | ・「もしもの備えと計画的な人生設計(生命保険)」 ゲストスピーカー:中国銀行 営業統括部 |
| 6 | 2024.01.23.火 | 金融解説 | ・「いまどきのお金との付き合い方(キャッシュレス、便利なデジタルサービス)」 ゲストスピーカー:中国銀行 営業統括部 |
| 7 | 2024.01.30.火 | 金融解説 | ・「投資運用業とファンドマネージャーの仕事」 ゲストスピーカー:中銀アセットマネジメント株式会社 |
| 8 | 2024.02.06.火 | まとめ | ・「中国銀行役員による特別授業」 |
| 【テキスト】 資料等が必要な場合は事前にEメール等で送付することがあります。 | | | |

【参考図書】

特にありません。

【講義会場等】

Zoomを使用したオンライン講義を予定しています。機材および通信環境等は各自確保願います。開催日・講義時刻は毎週火曜日 16:30～18:20(祝日冬休みを除く)ですが、冬休みの設定は各大学の講義カレンダーと違う独自設定ですのでご注意ください。本講義では受講者との連絡手段としてEメールを利用します。

* 通信費等は受講者負担となります

【成績評価の方法】

出席および講義後に提出するレポート(毎回 300～400 字)、受講態度・勉強意欲(± α)。公休および遅刻は出席日数には数えますが成績を減点します。

【注意事項】

特にありません。

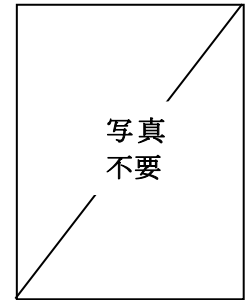
大学コンソーシアム岡山 単位互換履修科目履修願

| | |
|---------------|--|
| 所属大学の 受付番号 | |
| 受入大学の 受付番号 | |

* 学生は太枠内のみ記入

岡山大学長 殿

| | | | |
|------|---|---|---|
| 提出日 | 年 | 月 | 日 |
| ふりがな | | | |
| 氏 名 | | | 印 |



この度、貴学において単位互換履修生として下記の科目を履修したいので、許可をお願いいたします。

| | | | | | |
|----------|----------------------|-----------|--------|--------|--------|
| 所属大学等 | 大学 | | | | |
| 学部・学科・学年 | 学部 | | 学科 | | 年 |
| 学生番号 | 性別 | 生年 月 日 | 西暦 年 | | |
| | | | 昭 和 | 平 成 | 令 和 |
| 現住所 | 〒 — Tel () — | | | | |
| メールアドレス | @ | | | | |

* 履修受付締切日：第 3, 第 4 学期：9 月 20 日(水)15 時まで

* 区分(教養/専門)：開講大学の区分を示しています。受講生の所属大学における区分については、申込みの際に所属大学で確認してください。

| No | 授 業 科 目 | 区 分 | 担 当 教 員 | 単 位 | 開 講 期 | 配 当 学 年 | 備 考 | 曜 日・時 限 | 履 修 希 望 | 評 価 |
|---------------|---------------------------|--------|---------------------|-----|-----------|---------|---------|---------------|---------|-----|
| 遠隔授業科目 | | | | | | | | | | |
| 20001 | ちゅうぎん『金融知力』 講座 Part I | 教 養 | 坂入 信也 (コーディネーター) | 1 | 第 3 学期 | 1~4 | オンライン講義 | 火 16:30~18:20 | | |
| 20002 | ちゅうぎん『金融知力』 講座 Part II | 教 養 | 坂入 信也 (コーディネーター) | 1 | 第 4 学期 | 1~4 | オンライン講義 | 火 16:30~18:20 | | |

| | | | |
|----------------------------------------------|--------|-------|-----|
| 写真提出枚数 (カラー, 4 cm × 3 cm, 裏面に大学名・氏名を記入する) | 身分証明書用 | 学生原簿用 | 計 |
| | 0 枚 | 0 枚 | 0 枚 |